

区自治協議会提案事業 事業評価書

| 区分 | 内容 |
|---|---|
| テーマ・事業名 | 管理不全な空き家にしないための取り組み 【事業費予算 500千円】 |
| 事業目的・概要 | 私たちの周りには、様々な地域課題（困りごと）があります。西区自治協議会では、管理不全な空き家を増やさないために、管理不全な空き家にしないための啓発事業に取り組みます。 |
| 事業の実績 （実施回数、参加者数など） | <p>1 啓発内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いま住んでいる家も空き家になる可能性があるということ ・管理のために気を付けなければならない項目 ・将来のことや相続のことを家族で話し合っておく大切さ ほか <p>2 手法</p> <p>ポスター等を用い、委員一人一人が啓発活動に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周知ポスター作成（コミ協、自治会を通じて掲示、公共施設へ掲示） ・周知映像の作成（コミ協に配布ほか） ほか |
| 事業の評価 地域課題の抽出方法 や企画立案の評価 事業の公益性・実効性 ・効率性の評価など | <p>【地域課題の抽出とその解決策】</p> <p>多くの地域で、所有者が分からなく、管理が行き届かない「迷惑空き家」、いわゆる迷惑な空き家についてさまざまな悩みを抱えていると聞いている。</p> <p>昨年度開催したシンポジウムや勉強会を踏まえ、管理不全な空き家にしないため伝えたいことをまとめ、映像やポスター等作成し啓発活動に取り組んだ。</p> <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家問題の中でも管理不全な空き家にしないための取り組みに焦点を当てて取り組んだことが良かった ・ポスターや映像を通じ、啓発活動を行うことができた。 ・空き家に関する問題意識を持ってもらうことができた。 ・インパクトのある、意図の伝わるポスターが作成できて良かった。 ・持ち主が分からない等の迷惑空き家の悩みは続いている。 <p>空き家の利活用など継続的な市の取り組みも必要と思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成したポスターや映像を活用して、継続的な啓発の取り組みが必要。 <p>引き続き、会合等で啓発していきたい。</p> |
| 備考 | |